

CCDバーコードリーダー  
BC-NU1000

ユーザーズ・マニュアル  
(日本語マニュアル)

株式会社ビジコム

2010.12. Ver.1.09



# ～ 目 次 ～

はじめに	i
1 コードタイプ別初期設定一覧	1
2 パラメータ設定方法	2
例1 : キーボード言語(日本語)設定手順	2
例2 : CODE128 読取桁数設定	3
3 バーコードリーダー初期設定	4
3.1 システムコマンド	4
3.2 初期化設定(工場出荷時設定)	4
3.3 デフォルト設定	4
3.4 インタフェース設定	5
3.5 キーボード言語設定	5
4 バーコードリーダー基本設定	6
4.1 キーボードキャラクタータイプ選択	6
4.2 Caps Lock設定	6
4.3 ブザー音設定	6
4.4 数字キーポジション	6
4.5 コードID設定	7
5 RS232C設定	8
5.1 ボーレート設定	8
5.2 パリティ設定	8
5.3 データ長	8
5.4 フローコントロール	9
5.5 ACK/NAK	9
5.6 STX/ETX	9
6 読取設定	10
6.1 読取設定	10
6.2 読取間隔	10
6.3 終端データ	10
7 プリフィックス・サフィックス設定	11
7.1 プリフィックス設定	11
7.1.1 プリフィックス設定	11
7.1.2 プリフィックスコード設定	11
7.2 サフィックス設定	11
7.2.1 サフィックス設定	11
7.2.2 サフィックスコード設定	11
8 桁数転送設定	12
8.1 桁数転送設定	12
8.2 コード別桁数転送設定	12
8.2.1 全コード桁数転送設定	12
8.2.2 CODE39 桁数転送設定	12
8.2.3 Codabar(NW7) 桁数転送設定	12
8.2.4 Interleave 25 桁数転送設定	12
8.2.5 China Postal Code 桁数転送設定	13
8.2.6 Industrial 25 桁数転送設定	13
8.2.7 Matriax 25 桁数転送設定	13
8.2.8 UPCA 桁数転送設定	13
8.2.9 EAN13(JAN13) 桁数転送設定	13
8.2.10 EAN8(JAN8) 桁数転送設定	13
8.2.11 UPCE 桁数転送設定	14
8.2.12 Code 128 桁数転送設定	14
8.2.13 Code 93 桁数転送設定	14
8.2.14 Full ASCII Code 39 桁数転送設定	14
8.2.15 Italy Pharmacode 桁数転送設定	14
8.2.16 EAN 128 桁数転送設定	14
8.2.17 GS1 DataBar(RSS)-14 桁数転送設定	15
8.2.18 GS1 DataBar(RSS)-Limited 桁数転送設定	15
8.2.19 GS1 DataBar(RSS)-Expanded 桁数転送設定	15
8.2.20 PDF417 桁数転送設定	15
9 Interleave 25	16
9.1 読取設定	16

9.2	チェックサム検査及び転送設定	16
9.3	読取桁数設定	16
9.4	コードID設定	17
10	Standard / Full ASCII Code 39	18
10.1	読取設定	18
10.2	フォーマット設定	18
10.3	チェックサム検査及び転送設定	18
10.4	スタート・ストップキャラクター転送設定	19
10.5	読取桁数設定	19
10.6	ユーザID設定	19
11	CODE 128	20
11.1	読取設定	20
11.2	読取桁数設定	20
11.3	ユーザID設定	20
11.4	CODE128 A	20
11.5	CODE128 B	21
11.6	CODE128 C	21
12	EAN 128	22
12.1	読取設定	22
12.2	AIM ID設定	22
12.3	フィールドセパレータ設定	22
12.4	ユーザID設定	22
12.5	EAN128 A	23
12.6	EAN128 B	23
12.7	EAN128 C	23
13	CODABAR(NW7)	24
13.1	読取設定	24
13.2	スタート・ストップコード転送設定	24
13.3	チェックサム検査及び転送設定	24
13.5	読取桁数設定	25
13.6	ユーザID設定	25
14	Italy Pharmacode (CODE32)	26
14.1	読取設定	26
14.2	アルファベット転送設定	26
14.3	チェックサム転送設定	26
14.4	ユーザID設定	26
15	CODE93	27
15.1	読取設定	27
15.2	読取桁数設定	27
15.3	ユーザID設定	27
16	CHINA POSTAL CODE	28
16.1	読取設定	28
16.2	チェックサム検査及び転送設定	28
16.3	読取桁数設定	28
16.4	ユーザID設定	29
17	Industrial25	30
17.1	読取設定	30
17.2	チェックサム検査及び転送設定	30
17.3	読取桁数設定	30
17.4	ユーザID設定	31
18	Matrix25	32
18.1	読取設定	32
18.2	チェックサム検査及び転送設定	32
18.3	読取桁数設定	32
18.4	ユーザID設定	33
19	UPC-A	34
19.1	読取設定	34
19.2	ゼロサプレス	34
19.3	チェックサム転送設定	34
19.4	Addon2	34

19.5 Addon5	34
19.6 EAN13変換	35
19.7 ユーザID設定	35
20 UPC-E	36
20.1 読取設定	36
20.2 ゼロサプレス	36
20.3 チェックサム転送設定	36
20.4 Addon2	36
20.5 Addon5	36
20.6 UPCA変換設定	37
20.7 ユーザID設定	37
21 EAN13	38
21.1 読取設定	38
21.2 ゼロサプレス	38
21.3 チェックサム転送設定	38
21.4 Addon2	38
21.5 Addon5	39
21.6 ISBN変換設定	39
21.7 ISSN変換設定	39
21.8 ユーザID設定	39
22 EAN8	40
22.1 読取設定	40
22.2 ゼロサプレス	40
22.3 チェックサム転送設定	40
22.4 Addon2	40
22.5 Addon5	40
22.6 ユーザID設定	41
23 GS1 DataBar(RSS)-14	42
23.1 読取設定	42
23.2 ユーザID設定	42
23.3 プレフィックス転送設定	42
23.4 チェックサム転送設定	42
24 GS1 DataBar(RSS)-Limited	43
24.1 読取設定	43
24.2 ユーザID設定	43
24.3 プレフィックス転送設定	43
24.4 チェックサム転送設定	43
25 GS1 DataBar(RSS)-Expanded	44
25.1 読取設定	44
25.2 ユーザID設定	44
25.3 読取桁数設定	44
26 Hexdecimal Code Table	45
付録A: ASCIIコード一覧(1)	46
付録A: ASCIIコード一覧(2)	47
付録A: ASCIIコード一覧(3)	48
付録B: ファンクションコード一覧 (キーボードインタフェース用)	49
付録C: キャラクターテーブル一覧 (キーボードインタフェース・RS232C用)	50
C.1 キャラクターテーブル一覧 (キーボードインタフェース用)	50
C.2 キャラクターテーブル一覧 (RS232C用)	50

## はじめに

---

この度は、バーコードリーダーをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。  
本書は、バーコードリーダーの取り扱い方法及び各機能設定方法について説明しております。

本装置を使用する前に、必ず本書をお読みの上、内容を十分にご理解した上で正しく使用してください。

### ■注意事項

- 機器は絶対に分解・改造しないでください。
- 読取窓から光源を見つめたり、人の目に光源を当てたりしないでください。
- 幼児の手の届かない場所をご利用ください。
- バーコードの読取以外で使用しないでください。
- 医療機器・原子力設備など人命に関わる機器として使用しないでください。

### ■安全に正しくご使用いただくために

- 直射日光が長時間あたる場所、粉塵の多い場所、湿気が多い場所、油煙や湯気のある場所、急激な温度変化のある場所、暖房器具など発熱物の近くでは使用・保管しないでください。
- ケーブルに重いものを載せないでください。また、ケーブルを無理に引張ったりねじったり、ケーブルを持って持ち運んだりしないでください。
- 故障・破損したままで使用しないでください。
- 濡れた手で取り扱わないでください。
- 長期的な振動や、落下等の強いショックを与えないでください。
- ケーブル類は、できるだけ高圧線や動力源から離してご使用ください。ノイズや故障等の原因になります。
- 本機の受光部に、水・油・ほこりなどを付着させないでください。
- シンナー・ベンジンなどの溶剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

#### <お問合せ先>

株式会社ビジコム パソコンPOSセンター  
〒112-0014  
東京都文京区関口1-20-10 住友不動産江戸川橋駅前ビル  
TEL: 03-5229-5193 FAX: 03-5229-5199  
Web: <http://www.busicom.co.jp>  
E-Mail: [info@poscenter.jp](mailto:info@poscenter.jp)  
営業時間: 平日10:00~18:00

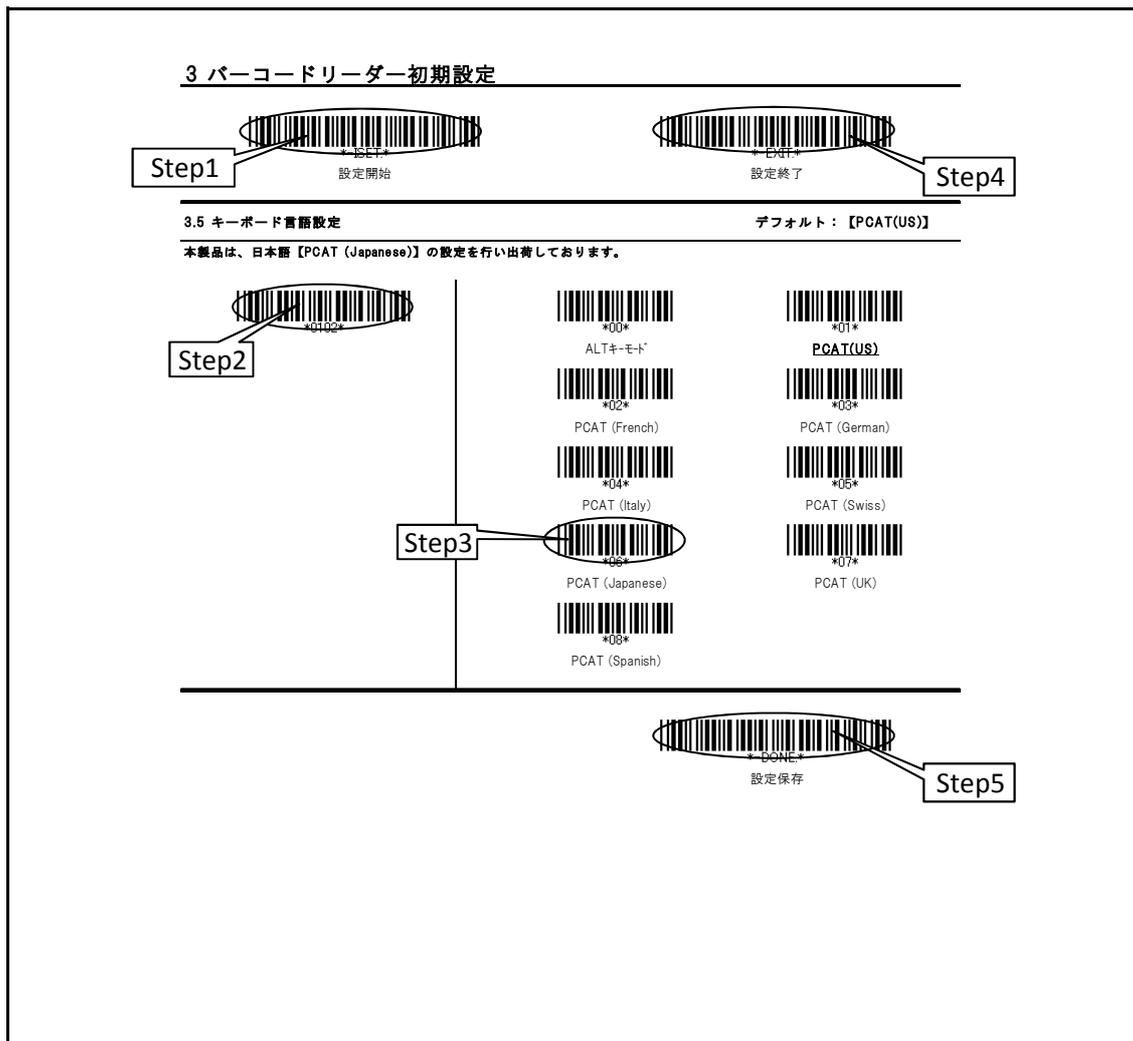
# 1 コードタイプ別初期設定一覧

	読取	読取桁数		コードID		AIM ID
		最少	最大	Default ID		
Interleave 25	有効	10	82	I	Z	]I0
Code 39	有効	01	82	C	M Y	]A0
Full ASCII Code 39	有効	01	82	O		]A0
Code 128	有効	01	82	K		]C0
EAN 128	有効	-	-	W		]C1
Codabar(NW7) ※ヒシコム設定	有効	10	82	N	X	]F0
Italy Pharmacode(CODE32)	無効	-	-	P		]X0
Code 93	無効	06	82	L		]G0
China Postal Code	無効	11	82	D		]X0
Industrial 25	無効	10	82	H		]S0
Matriax 25	無効	10	82	U		]X0
UPCA	有効	-	-	A		]E0
UPCE	有効	-	-	C	E	]E0
EAN13	有効	-	-	A	F	]E0
EAN8	有効	-	-	B	FF	]E4
DataBar(RSS)-14	無効	-	-	R		]e0
DataBar(RSS)-Limited	無効	-	-	S		]e0
DataBar(RSS)-Expanded	無効	1	74	T		]e0

## 2 パラメータ設定方法

例1 : キーボード言語（日本語）設定手順

- Step1 : 【設定開始】 をスキャンします。
- Step2 : 【設定コード】 をスキャンします。
- Step3 : 【オプションコード】 をスキャンします。
- Step4 : 【設定終了】 をスキャンします。
- Step5 : 【設定保存】 をスキャンします。



## 2 パラメータ設定方法

例2 : CODE128 読取桁数設定 (最小)

- Step1 : 【設定開始】 をスキャンします。 Step6 : 【設定終了】 をスキャンします。
- Step2 : 【設定コード】 をスキャンします。 Step7 : 【設定保存】 をスキャンします。
- Step3 : 【オプションコード】 をスキャンします。
- Step4 : 【Hexadecimelコード】 をスキャンします。
- Step5 : 【Hexadecimelコード】 をスキャンします。

11 CODE 128



Step1  
設定開始



Step6  
設定終了

11 CODE 128

Step2



11.1 読取設定	デフォルト: 【有効】
 *00* 無効	 *01* 有効

11.2 読取桁数設定

1から48までの最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さで決まっています。この制限を超える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さが最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さと同じ数値を設定できます。WPO(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。

Step3



Min Length (01)/ 【01】



\*03\*

Max Length (82)/ 【82】

Step7



設定保存

26 Hexadecimal Code Table

 0	<p>Step4</p>  1
 2	 3
 4	 5
 6	<p>Step5</p>  7
 8	 9

### 3 バーコードリーダー初期設定

#### 3.1 システムコマンド

設定開始	 *ISET*
設定終了	 *-EXIT*
設定保存	 *-DONE*

#### 3.2 出荷時設定

##### (工場出荷時設定)

設定開始	 *ISET*
デフォルト設定	 *0100*
	 *00*

##### (ビジコム出荷時追加設定)

設定開始	 *ISET*
日本語設定	 *0102*
	 *06*
CODE39 フォーマット設定	 *0400*
	 *03*
CODABAR(NW7) 読取有効設定	 *0402*
	 *01*
設定終了	 *-EXIT*
設定保存	 *-DONE*

### 3 バーコードリーダー初期設定

※出荷時の設定に戻す場合は、前ページの「3.2 出荷時設定」を行ってください。



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

#### 3.3 デフォルト設定



\*0100\*



\*00\*

デフォルト設定



\*01\*

ファームウェアバージョン確認

#### 3.4 インタフェース設定

デフォルト：【PC AT】



\*0101\*



\*00\*

PC AT



\*01\*

RS232C



\*02\*

Keyboard less



\*03\*

HID USB

#### 3.5 キーボード言語設定

デフォルト：【PCAT(US)】

※㈱ビジコムでは、日本語【PCAT (Japanese)】に設定変更を行い出荷しております。



\*0102\*



\*00\*

ALTキーモード



\*01\*

PCAT(US)



\*02\*

PCAT (French)



\*03\*

PCAT (German)



\*04\*

PCAT (Italy)



\*05\*

PCAT (Swiss)



\*06\*

PCAT (Japanese)



\*07\*

PCAT (UK)



\*08\*

PCAT (Spanish)



\*DONE\*  
設定保存

## 4 バーコードリーダー機能設定



\*-ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

### 4.1 キーボードキャラクターテーブルタイプ選択

デフォルト：【Type1】

キーボードキャラクタータイプの選択をします。



\*0104\*



\*00\*  
Type1



\*01\*  
Type2

### 4.2 Caps Lock設定

デフォルト：【自動】

読み込んだバーコードの全ての文字について、指定された大文字・小文字に変換して通知する機能指定です。アッパーケース（大文字）が選択されてキャップスロックオンになっている時、あるいはローワーケース（小文字）が選択されてキャップスロックがオフになっているとき、出力スタイルはキャラクターケースと合致します。



\*0106\*



\*00\*  
自動



\*01\*  
Caps Lock OFF



\*02\*  
Caps Lock ON



\*03\*  
小文字



\*04\*  
大文字

### 4.3 ブザー音設定

デフォルト：【2.4KHz】

読取確認音の大きさを設定できます。



\*0204\*



\*00\*  
ブザー音無



\*01\*  
4.3KHz



\*02\*  
2.4KHz



\*03\*  
1.5KHz

### 4.4 数字キーポジション

デフォルト：【英数字キ-】



\*0209\*



\*00\*  
英数字キ-



\*01\*  
数字キ-



\*-DONE\*  
設定保存

## 4 バーコードリーダー機能設定



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

### 4.5 コードID設定

デフォルト：【無効】

読み込んだバーコードの種類を転送したい場合に設定します。



\*0202\*



\*00\*

無効



\*01\*

SET1(C/A/B/I/M/N)



\*02\*

SET2(E/F/FF/I/M/N)



\*03\*

SET3(E/A/B/I/C/N)



\*04\*

SET4(C/A/B/Z/Y/X)



\*05\*

AIM ID設定



\*06\*

ユーザID選択

	SET1	SET2	SET3	SET4	AIM ID
Interleave 25	I	I	I	Z	]I0
Code 39	M	M	C	Y	]A0
Full ASCII Code 39	O	O	O	O	]A0
Code 128	K	K	K	K	]C0
EAN 128	W	W	W	W	]C1
Codabar(NW7)	N	N	N	X	]F0
Italy Pharmacode(CODE32)	P	P	P	P	]X0
Code 93	L	L	L	L	]G0
China Postal Code	D	D	D	D	]X0
Industrial 25	H	H	H	H	]S0
Matriax 25	U	U	U	U	]X0
UPCA	A	A	A	A	]E0
UPCE	C	E	E	C	]E0
EAN13	A	F	A	A	]E0
EAN8	B	FF	B	B	]E4
DataBar(RSS)-14	R	R	R	R	]e0
DataBar(RSS)-Limited	S	S	S	S	]e0
DataBar(RSS)-Expanded	T	T	T	T	]e0



\*-DONE\*  
設定保存

# 5 RS232C設定



\*~ISET.\*  
設定開始



\*~EXIT.\*  
設定終了

## 5.1 Baud Rate (通信速度)

デフォルト : 【9600bps】



\*0300\*



\*00\*

1200bps



\*01\*

2400bps



\*02\*

4800bps



\*03\*

9600bps



\*04\*

19200bps



\*05\*

38400bps



\*06\*

57600bps



\*07\*

115200bps

## 5.2 Data Parity (パリティ長)

デフォルト : 【No Parity】



\*0301\*



\*00\*

Even(偶数)



\*01\*

Odd (奇数)



\*02\*

Mark



\*03\*

Space



\*04\*

No Parity

## 5.3 Data Bits (データ長)

デフォルト : 【8Bits】



\*0302\*



\*00\*

7Bits



\*01\*

8Bits



\*~DONE.\*  
設定保存

## 5 RS232C設定



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

### 5.4 フローコントロール

デフォルト：【無効】

データレディ：スキャナーはデコードが成功したことを示すために送信要求信号(RTS)を出し、送信可信号(CTS)を受け取ると、データを送信します。  
スキャナーレディ：スキャナーの電源がついているとき、スキャナーは送信要求信号(RTS)を出し、送信可信号(CTS)を受け取るとデータを送信します。



\*0304\*



\*00\*

無効



\*01\*

データレディ



\*02\*

スキャナレディー

### 5.5 ACK/NAK

デフォルト：【無効】

ACK/NAKプロトコルは、スキャナーをプログラミングしているシリアルホストコンピュータにフィードバックを行います。ACK/NAKプロトコルには2つ大切な機能があります。一つ目は、コマンドが受け入れられて、実行されているという肯定応答をホストコンピュータに出すことで、二つ目はホストコンピュータがスキャナーが処理できる速さ以上でコマンドを出さないようにすることです。スキャナーが正しいフォーマットのコマンドを受け取るとACK(06H)の肯定応答が出され、正しくないフォーマットのコマンドを受け取ると、NAK(15H)コードが出されます。



\*0305\*



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 5.6 STX/ETX

デフォルト：【無効】

ASCIIコードで、テキストの初め(STX)02Hと終わり(ETX)03Hで、通常データ送信を圧縮できます。



\*0307\*



\*00\*

無効



\*01\*

有効



\*-DONE\*  
設定保存

## 6 読取設定



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

### 6.1 読取設定

デフォルト：【トリガ ON/OFF】

バーコードリーダーの読込をどのような状態で行うかを設定します。



\*0205\*



\*00\*

テストモード



\*01\*

トリガ ON/OFF



\*02\*

連続読取 (LED点滅)



\*03\*

トリガスイッチにて動作



\*05\*

トリガ無し (常時点灯)



\*06\*

読取後 消灯

### 6.2 読取回数設定

デフォルト：【0回】

リピートデコード回数です。バーコードをデコードする際に、設定された回数に達しないと出力されません。誤読しやすいバーコードを読取る際に、よく使われる機能となります。



\*0201\*



\*00\*

0回



\*01\*

1回



\*02\*

2回



\*03\*

3回



\*04\*

4回



\*05\*

5回

### 6.3 終端データ

デフォルト：【CR+LF(Enter)】

データの最後に付加するコードを選択します。



\*0200\*



\*00\*

CR



\*01\*

CR+LF(Enter)



\*02\*

LF



\*03\*

Disable



\*-DONE\*

設定保存

## 7 プリフィックス・サフィックス設定



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

### 7.1 プリフィックス設定



\*0203\*

#### 7.1.1 プリフィックス設定

デフォルト：【無効】

バーコードデータのヘッダーに文字を付加させる設定



\*00\*  
有効



\*01\*  
無効

#### 7.1.2 プリフィックスコード設定

読み込んだバーコードデータのヘッダーとして、文字列を付加させたい場合に設定してください。（最大8桁まで設定できます。）



\*04\*

プリフィックスコード設定（最大8桁）



\*05\*

クリア設定

### 7.2 サフィックス設定



\*0203\*

#### 7.2.1 サフィックス設定

デフォルト：【無効】

バーコードデータのフッターに文字を付加させる設定



\*02\*  
有効



\*03\*  
無効

#### 7.2.2 サフィックスコード設定

読み込んだバーコードデータのフッターとして、文字列を付加させたい場合に設定してください。（最大8桁まで設定できます。）



\*06\*

サフィックスコード設定（最大8桁）



\*07\*

クリア設定



\*-DONE\*  
設定保存

## 8 桁数転送設定



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

### 8.1 桁数転送設定

デフォルト：【無効】

読み込んだバーコードの長さを転送したい場合に設定してください。  
バーコードの長さは、2桁の数字にて転送されます。



\*0208\*



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 8.2 コード別桁数転送設定



\*0210\*

#### 8.2.1 全コード桁数転送設定



\*00\*

有効



\*01\*

無効

#### 8.2.2 CODE39 桁数転送設定



\*02\*

有効



\*03\*

無効

#### 8.2.3 Codabar(NW7) 桁数転送設定



\*04\*

有効



\*05\*

無効

#### 8.2.4 Interleave 25 桁数転送設定



\*06\*

有効



\*07\*

無効



\*-DONE\*  
設定保存

## 8 桁数転送設定



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

### 8.2 コード別桁数転送設定



\*0210\*

#### 8.2.5 China Postal Code 桁数転送設定



\*08\*  
有効



\*09\*  
無効

#### 8.2.6 Industrial 25 桁数転送設定



\*10\*  
有効



\*11\*  
無効

#### 8.2.7 Matriax 25 桁数転送設定



\*12\*  
有効



\*13\*  
無効

#### 8.2.8 UPCA 桁数転送設定



\*14\*  
有効



\*15\*  
無効

#### 8.2.9 EAN13(JAN13) 桁数転送設定



\*16\*  
有効



\*17\*  
無効

#### 8.2.10 EAN8(JAN8) 桁数転送設定



\*18\*  
有効



\*19\*  
無効



\*-DONE\*  
設定保存

# 8 桁数転送設定



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 8.2 コード別桁数転送設定



\*0210\*

### 8.2.11 UPCE 桁数転送設定



\*20\*  
有効



\*21\*  
無効

### 8.2.12 Code 128 桁数転送設定



\*22\*  
有効



\*23\*  
無効

### 8.2.13 Code 93 桁数転送設定



\*24\*  
有効



\*25\*  
無効

### 8.2.14 Full ASCII Code 39 桁数転送設定



\*26\*  
有効



\*27\*  
無効

### 8.2.15 Italy Pharmacode 桁数転送設定



\*28\*  
有効



\*29\*  
無効

### 8.2.16 EAN 128 桁数転送設定



\*30\*  
有効



\*31\*  
無効



\*-DONE\*  
設定保存

## 8 桁数転送設定



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

### 8.2 コード別桁数転送設定



\*0210\*

#### 8.2.17 GS1 DataBar(RSS)-14 桁数転送設定



\*32\*  
有効



\*33\*  
無効

#### 8.2.18 GS1 DataBar(RSS)-Limited 桁数転送設定



\*34\*  
有効



\*35\*  
無効

#### 8.2.19 GS1 DataBar(RSS)-Expanded 桁数転送設定



\*36\*  
有効



\*37\*  
無効

#### 8.2.20 PDF417 桁数転送設定



\*38\*  
有効



\*39\*  
無効



\*-DONE\*  
設定保存

# 9 Interleave 25



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 9 Interleave 25



\*0401\*

### 9.1 読取設定

デフォルト：【無効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 9.2 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト：【無効】

チェックサムとは読み込んだバーコードデータから算出した結果と最終の文字を比較する文字で、Interleaved 2of5ではモジュラス10ウエイト3を利用しています。チェックサムを検査する場合には有効を設定してください。エラーとなった場合には、そのコードは転送されません。このコードは性質上誤読が多いので、チェックサムをつけての運用をお勧めします。チェックサムを利用した場合には、最終の文字がチェックサムとなります。この文字をパソコンに転送したい場合には、有効を設定してください。



\*02\*  
チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：有効



\*03\*  
チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：無効



\*04\*  
チェックサム検査：無効

### 9.3 読取桁数設定

デフォルト：【10～48】

読取桁数の最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さで決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*08\*  
Min Length (01)



\*09\*  
Max Length (82)



\*-DONE\*  
設定保存

## 9 Interleave 25



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

### 9 Interleave 25



\*0401\*

#### 9.4 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクターです。  
このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*10\*

コードID設定



\*11\*

設定クリア



\*-DONE\*  
設定保存

# 10 Standard / Full ASCII Code 39



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 10 Standard / Full ASCII Code 39



\*0400\*

### 10.1 読取設定

デフォルト：【有効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 10.2 フォーマット設定

デフォルト：【Full ASCII】

FullASCII CODE-39は、CODE-39強化版です。  
全てのASCIIコードを表す128キャラクタのデータです。  
※繊ビジコムでは、【Standard】に設定変更を行い出荷しております。



\*02\*  
Full ASCII



\*03\*  
Standard

### 10.3 チェックサム検査及び転送設定

チェックサムとは読み込んだバーコードデータから算出した結果と最終の文字を比較する文字で、CODE39ではモジュラス43を利用しています。チェックサムを検査する場合には有効を設定して下さい。エラーとなった場合には、そのコードは転送されません。

モジュラス43はCODE39で利用している43種類の文字にそれぞれ番号を割り当て算出された数字です。

チェックサムを利用した場合には、最終の文字がチェックサムとなります。この文字を転送したい場合には、有効を設定して下さい。



\*04\*

チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：有効



\*05\*

チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：無効



\*06\*

チェックサム検査：無効



\*-DONE\*  
設定保存



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了



\*0400\*

10.4 スタート・ストップキャラクタ-転送設定

デフォルト：【無効】

CODE-39のスタートコードとストップコードである、“\*”転送を指定します。有効を設定した場合には、バーコードデータは前後に“\*”が付加され、はさまれた形で転送されます。



\*07\*  
有効



\*08\*  
無効

10.5 読取桁数設定

デフォルト：【1~48】

読取桁数の最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さで決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*09\*  
Min Length (01)



\*10\*  
Max Length (82)

10.6 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクタです。このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*11\*  
コードID設定



\*12\*  
設定クリア



\*-DONE\*  
設定保存

# 11 CODE 128



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 11 CODE 128



\*0405\*

### 11.1 読取設定

デフォルト：【有効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 11.2 読取桁数設定

デフォルト：【1~48】

読取桁数の最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さで決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*02\*

Min Length (01)



\*03\*

Max Length (82)

### 11.3 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクタです。このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*04\*

コードID設定



\*05\*

設定クリア

### 11.4 CODE128 A

デフォルト：【有効】

Code128で文字セット[CODE-A]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-A]：数字・英字（大文字のみ）と制御文字（DEL など）のセット



\*06\*

無効



\*07\*

有効



\*-DONE\*

設定保存

# 11 CODE 128



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 11 CODE 128



\*0405\*

### 11.5 CODE128 B

デフォルト：【有効】

Code128で文字セット[CODE-B]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-B]：ASCII文字を表すセット



\*08\*

無効



\*09\*

有効

### 11.6 CODE128 C

デフォルト：【有効】

Code128で文字セット[CODE-C]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-C]：数字のみを表すセット



\*10\*

無効



\*11\*

有効



\*DONE\*  
設定保存

# 12 EAN 128



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 12 EAN 128



\*0503\*

### 12.1 読取設定

デフォルト：【有効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 12.2 AIM ID設定

デフォルト：【無効】



\*02\*  
有効



\*03\*  
無効

### 12.3 フィールドセパレータ設定

デフォルト：【無効】



\*04\*  
フィールドセパレータ設定



\*05\*  
有効



\*06\*  
無効

### 12.4 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクターです。  
このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*07\*  
コードID設定



\*08\*  
設定クリア



\*-DONE\*  
設定保存

# 12 EAN 128



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 12 EAN 128



\*0503\*

### 12.5 EAN128 A

デフォルト：【有効】

EAN128で文字セット[CODE-A]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-A]：数字・英字（大文字のみ）と制御文字（DEL など）のセット



\*09\*

無効



\*10\*

有効

### 12.6 EAN128 B

デフォルト：【有効】

EAN128で文字セット[CODE-B]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-B]：ASCII文字を表すセット



\*11\*

無効



\*12\*

有効

### 12.7 EAN128 C

デフォルト：【有効】

EAN128で文字セット[CODE-C]を使用する場合に設定をします。  
[CODE-C]：数字のみを表すセット



\*13\*

無効



\*14\*

有効



\*-DONE\*  
設定保存

# 13 CODABAR(NW7)



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 13 CODABAR(NW7)



\*0402\*

### 13.1 読取設定

デフォルト：【無効】

※~~㈱~~ビジコムでは、【有効】に設定変更を行い出荷しております。



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 13.2 スタート・ストップコード転送設定

デフォルト：【有効】

スタートストップコードを、転送する場合に指定します。



\*02\*

有効



\*03\*

無効

### 13.3 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト：【チェックサム検査：無効】

チェックサムとは読み込んだバーコードデータから算出した結果と最終の文字を比較する文字で、Codabarではモジュラス16を利用しています。チェックサムを検査する場合には有効を設定してください。エラーとなった場合には、そのコードは転送されません。チェックサムを利用した場合には、最終の文字がチェックサムとなります。この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*04\*

チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：有効



\*05\*

チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：無効



\*06\*

チェックサム検査：無効



\*-DONE\*  
設定保存

# 13 CODABAR(NW7)



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 13 CODABAR(NW7)



\*0402\*

### 13.4 読取桁数設定

デフォルト：【6～48】

読取桁数の最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さで決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さと同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*09\*

Min Length (01)



\*10\*

Max Length (82)

### 13.5 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクタです。このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*11\*

コードID設定



\*12\*

設定クリア



\*-DONE\*

設定保存

# 14 Italy Pharmacode (CODE32)



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 14 Italy Pharmacode (CODE32)



\*0404\*

### 14.1 読取設定

デフォルト：【無効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 14.2 アルファベット転送設定

デフォルト：【有効】



\*02\*  
有効



\*03\*  
無効

### 14.3 チェックサム転送設定

デフォルト：【有効】

最終の文字がチェックサムとなります。  
この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*04\*  
有効



\*05\*  
無効

### 14.4 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクターです。  
このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*06\*  
コードID設定



\*07\*  
設定クリア



\*-DONE\*  
設定保存

# 15 CODE93



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 15 CODE93



\*0502\*

### 15.1 読取設定

デフォルト：【無効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 15.2 読取桁数設定

デフォルト：【6~48】

読取桁数の最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さで決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*02\*

Min Length (01)



\*03\*

Max Length (82)

### 15.3 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクタです。このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*04\*

コードID設定



\*05\*

設定クリア



\*-DONE\*

設定保存

# 16 CHINA POSTAL CODE



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 16 CHINA POSTAL CODE



\*0403\*

### 16.1 読取設定

デフォルト：【無効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 16.2 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト：【チェックサム検査：無効】

チェックサムとは読み込んだバーコードデータから算出した結果と最終の文字を比較する文字で、China Postal Codeではモジュラス10ウエイト3を利用しています。チェックサムを検査する場合には有効を設定してください。エラーとなった場合には、そのコードは転送されません。チェックサムを利用した場合には、最終の文字がチェックサムとなります。この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*02\*

チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：有効



\*03\*

チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：無効



\*04\*

チェックサム検査：無効

### 16.3 読取桁数設定

デフォルト：【11~48】

1から48までの最小限と最大限の長さは、データエントリを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さで決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*05\*

Min Length (01)/ 【11】



\*06\*

Max Length (82)/ 【82】



\*-DONE\*  
設定保存

# 16 CHINA POSTAL CODE



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 16 CHINA POSTAL CODE



\*0403\*

### 16.4 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクターです。  
このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*07\*

コードID設定



\*08\*

設定クリア



\*-DONE\*  
設定保存



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了



\*0500\*

17.1 読取設定

デフォルト：【無効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

17.2 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト：【チェックサム検査：無効】

チェックサムとは読み込んだバーコードデータから算出した結果と最終の文字を比較する文字で、Industrial 2of5ではモジュラス10ウエイト3を利用しています。チェックサムを検査する場合には有効を設定してください。エラーとなった場合には、そのコードは転送されません。チェックサムを利用した場合には、最終の文字がチェックサムとなります。この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*02\*

チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：有効



\*03\*

チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：無効



\*04\*

チェックサム検査：無効

17.3 読取桁数設定

デフォルト：【10～48】

読取桁数の最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さで決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*05\*

Min Length (01)



\*06\*

Max Length (82)



\*-DONE\*

設定保存



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了



\*0500\*

17.4 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクターです。  
このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*07\*

コードID設定



\*08\*

設定クリア



\*-DONE\*  
設定保存

# 18 Matrix25



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 18 Matrix25



\*0501\*

### 18.1 読取設定

デフォルト：【無効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 18.2 チェックサム検査及び転送設定

デフォルト：【チェックサム検査：無効】

チェックサムとは読み込んだバーコードデータから算出した結果と最終の文字を比較する文字で、Industrial 2of5ではモジュラス10ウエイト3を利用しています。チェックサムを検査する場合には有効を設定してください。エラーとなった場合には、そのコードは転送されません。チェックサムを利用した場合には、最終の文字がチェックサムとなります。この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*02\*

チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：有効



\*03\*

チェックサム検査：有効  
チェックサム転送：無効



\*04\*

チェックサム検査：無効

### 18.3 読取桁数設定

デフォルト：【10～48】

読取桁数の最小限と最大限の長さは、データエントリーを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さで決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*05\*

Min Length (01)



\*06\*

Max Length (82)



\*-DONE\*

設定保存

# 18 Matrix25



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 18 Matrix25



\*0501\*

### 18.4 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクターです。  
このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*07\*

コードID設定



\*08\*

設定クリア



\*-DONE\*  
設定保存

# 19 UPC-A



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 19 UPC-A



\*0504\*

### 19.1 読取設定

デフォルト：【有効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 19.2 ゼロサプレス

デフォルト：【有効】

この機能が動いているとき、バーコードのデータキャラクタの先頭の0は切り捨てられます。この機能はWPC読み取りのときのみ使用されます。



\*02\*  
有効



\*03\*  
無効

### 19.3 チェックサム転送設定

デフォルト：【有効】

このコードでは、チェックデジットが標準で含まれています。チェックデジットはバーコードの最終の1文字ですが、これを転送したくない場合には、無効を設定してください。



\*04\*  
有効



\*05\*  
無効

### 19.4 Addon2

デフォルト：【無効】

追加文字設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の2文字を補う設定です。



\*06\*  
有効



\*07\*  
無効

### 19.5 Addon5

デフォルト：【無効】

追加文字設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の5文字を補う設定です。



\*08\*  
Addon5 有効



\*09\*  
Addon5 無効



\*-DONE\*  
設定保存

# 19 UPC-A



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 19 UPC-A



\*0504\*

### 19.6 EAN13変換

デフォルト：【無効】



\*14\*

有効



\*15\*

無効

### 19.7 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクタです。  
このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*16\*

コードID設定



\*17\*

設定クリア



\*DONE\*

設定保存

# 20 UPC-E



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 20 UPC-E



\*0505\*

### 20.1 読取設定

デフォルト：【有効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 20.2 ゼロサプレス

デフォルト：【有効】

この機能が動いているとき、バーコードのデータキャラクタの先頭の0は切り捨てられます。この機能はWPC読み取りのときのみ使用されます。



\*02\*  
有効



\*03\*  
無効

### 20.3 チェックサム転送設定

デフォルト：【有効】

このコードでは、チェックデジットが標準で含まれています。チェックデジットはバーコードの最終の1文字ですが、これを転送したくない場合には、無効を設定してください。



\*04\*  
有効



\*05\*  
無効

### 20.4 Addon2

デフォルト：【無効】

追加文字設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の2文字を補う設定です。



\*06\*  
有効



\*07\*  
無効

### 20.5 Addon5

デフォルト：【無効】

追加文字設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の5文字を補う設定です。



\*08\*  
有効



\*09\*  
無効



\*-DONE\*  
設定保存

# 20 UPC-E



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 20 UPC-E



\*0505\*

### 20.6 UPCA変換設定

デフォルト：【無効】

UPCAへの変換設定を行います。



\*15\*

無効



\*14\*

有効

### 20.7 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクタです。  
このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*20\*

コードID設定



\*21\*

設定クリア



\*DONE\*

設定保存

# 21 EAN13



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 21 EAN13



\*0600\*

### 21.1 読取設定

デフォルト：【有効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 21.2 ゼロサプレス

デフォルト：【有効】

この機能が動いているとき、バーコードのデータキャラクタの先頭の0は切り捨てられます。この機能はWPC読み取りのときのみ使用されます。



\*03\*  
無効



\*02\*  
有効

### 21.3 チェックサム転送設定

デフォルト：【有効】

このコードでは、チェックサムが標準で含まれています。チェックサムはバーコードの最終の1文字ですが、これを転送したくない場合には、無効を設定してください。このチェックサムは、モジュラス10ウエイト3にて算出されています。



\*05\*  
無効



\*04\*  
有効

### 21.4 Addon2

デフォルト：【無効】

追加文字設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の2文字を補う設定です。



\*07\*  
無効



\*06\*  
有効



\*-DONE\*  
設定保存

# 21 EAN13



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 21 EAN13



\*0600\*

### 21.5 Addon5

デフォルト：【無効】

追加文字設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の5文字を補う設定です。



\*09\*

無効



\*08\*

有効

### 21.6 ISBN変換設定

デフォルト：【無効】

ISBN（国際標準図書番号）は、バーコードブックランドラベルです。ISBNは978がついた10桁の数字です。



\*15\*

無効



\*14\*

有効

### 21.7 ISSN変換設定

デフォルト：【無効】

ISSN（国際標準逐次刊行物番号）は、バーコードブックランドラベルです。ISSNはEAN-13のコード体系の977がついた8桁の数字です。



\*17\*

無効



\*16\*

有効

### 21.8 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクタです。このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*18\*

コードID設定



\*19\*

設定クリア



\*-DONE\*

設定保存

# 22 EAN8



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 22 EAN8



\*0601\*

### 22.1 読取設定

デフォルト：【有効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 22.2 ゼロサプレス

デフォルト：【有効】

この機能が動いているとき、バーコードのデータキャラクタの先頭の0は切り捨てられます。この機能はWPC読み取りのときのみ使用されます。



\*03\*  
無効



\*02\*  
有効

### 22.3 チェックサム転送設定

デフォルト：【有効】

最終の文字がチェックサムとなります。  
この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*05\*  
無効



\*04\*  
有効

### 22.4 Addon2

デフォルト：【無効】

追加文字設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の2文字を補う設定です。



\*07\*  
無効



\*06\*  
有効

### 22.5 Addon5

デフォルト：【無効】

追加文字設定は、WPCコードを読み込んだ後に、続く追加文字(add-on code)の5文字を補う設定です。



\*09\*  
無効



\*08\*  
有効



\*-DONE\*  
設定保存

## 22 EAN8



\*ISET\*  
設定開始



\*EXIT\*  
設定終了

## 22 EAN8



\*0601\*

### 22.6 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクターです。  
このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*14\*

コードID設定



\*15\*

設定クリア



\*-DONE\*  
設定保存

# 23 GS1 DataBar(RSS)-14



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 23 GS1 DataBar(RSS)-14



\*0602\*

### 23.1 読取設定

デフォルト：【無効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 23.2 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクタです。このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*02\*  
コードID設定



\*03\*  
設定クリア

### 23.3 プレフィックス転送設定

デフォルト：【無効】



\*05\*  
無効



\*04\*  
有効

### 23.4 チェックサム転送設定

デフォルト：【無効】

最終の文字がチェックサムとなります。  
この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*07\*  
無効



\*06\*  
有効



\*-DONE\*  
設定保存

# 24 GS1 DataBar(RSS)-Limited



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 24 GS1 DataBar(RSS)-Limited



\*0603\*

### 24.1 読取設定

デフォルト：【無効】



\*00\*  
無効



\*01\*  
有効

### 24.2 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクターです。  
このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*02\*  
コードID設定



\*03\*  
設定クリア

### 24.3 プレフィックス転送設定

デフォルト：【無効】



\*05\*  
無効



\*04\*  
有効

### 24.4 チェックサム転送設定

デフォルト：【無効】

最終の文字がチェックサムとなります。  
この文字を転送したい場合には、有効を設定してください。



\*07\*  
無効



\*06\*  
有効



\*-DONE\*  
設定保存

# 25 GS1 DataBar(RSS)-Expanded



\*ISET\*  
設定開始



\*-EXIT\*  
設定終了

## 25 GS1 DataBar(RSS)-Expanded



\*0604\*

### 25.1 読取設定

デフォルト：【無効】



\*00\*

無効



\*01\*

有効

### 25.2 コードID設定

コードIDは読み取り成功時にデコードされ始めるシンボルを表すキャラクタです。このコード機能が有効な場合、コードIDは転送データのヘッダーに付加されます。



\*02\*

コードID設定



\*03\*

設定クリア

### 25.3 読取桁数設定

1から48までの最小限と最大限の長さは、データエントリを制限するように設定できます。長さは、送られてきたバーコードデータの実際の長さで決められています。この制限を越える長さのラベルは、拒否されます。最小限の長さの設定が最大限の長さの設定を超えないようにしてください。全てのラベルの読み取りがされません。特に、固定長バーコードをデコードさせるために、最大限と最小限の読み取りの長さに同じ数値を設定できます。WPC(UPC、EAN、JAN)のような固定長ラベルのバーコードでは、数値の設定は影響がありません。



\*04\*

Min Length (01)/ 【01】



\*05\*

Max Length (74)/ 【74】



\*-DONE\*  
設定保存

## 26 Hexadecimal Code Table

---



\*0\*

0



\*1\*

1



\*2\*

2



\*3\*

3



\*4\*

4



\*5\*

5



\*6\*

6



\*7\*

7



\*8\*

8



\*9\*

9

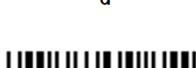
# 付録A：ASCIIコード一覧(1)

 *%L* NUL	 *\$A* SOH	 *\$B* STX	 *\$C* ETX
 *\$D* EOT	 *\$E* ENQ	 *\$F* ACK	 *\$G* BEL
 *\$H* BS	 *\$I* HT	 *\$J* LF	 *\$K* VT
 *\$L* FF	 *\$M* CR	 *\$N* SO	 *\$O* SI
 *\$P* DLE	 *\$Q* DC1	 *\$R* DC2	 *\$S* DC3
 *\$T* DC4	 *\$U* NAK	 *\$V* SYN	 *\$W* ETB
 *\$X* CAN	 *\$Y* EM	 *\$Z* SUB	 *\$A* ESC
 *\$B* FS	 *\$C* GS	 *\$D* RS	 *\$E* US
 ** Space	 */A* !	 */B* "	 */C* #
 */D* \$	 */E* %	 */F* &	 */G* ,
 */H* (	 */I* )	 */J* *	 */K* +

# 付録A：ASCIIコード一覧(2)

*/L*	*/M*	*/N*	*/O*
,	-	.	/
*/P*	*/Q*	*/R*	*/S*
0	1	2	3
*/T*	*/U*	*/V*	*/W*
4	5	6	7
*/X*	*/Y*	*/Z*	**%F*
8	9	:	;
**%G*	**%H*	**%I*	**%J*
<	=	>	?
**%V*	*A*	*B*	*C*
@	A	B	C
*D*	*E*	*F*	*G*
D	E	F	G
*H*	*I*	*J*	*K*
H	I	J	K
*L*	*M*	*N*	*O*
L	M	N	O
*P*	*Q*	*R*	*S*
P	Q	R	S
*T*	*U*	*V*	*W*
T	U	V	W

付録A：ASCIIコード一覧(3)

 **X* X	 **Y* Y	 **Z* Z	 **K* [
 **%L*	 **%M* ]	 **%N* ^	 **%O* -
 **%W*	 **A* a	 **B* b	 **C* c
 **D* d	 **E* e	 **F* f	 **G* g
 **H* h	 **I* i	 **J* j	 **K* k
 **L* l	 **M* m	 **N* n	 **O* o
 **P* p	 **Q* q	 **R* r	 **S* s
 **T* t	 **U* u	 **V* v	 **W* w
 **X* x	 **Y* y	 **Z* z	 **P* {
 **Q* 	 **R* }	 **S* ~	 **T* DEL

## 付録B： ファンクションコード一覧（キーボードインタフェース用）



\*F1Z6R800\*

F1



\*F1Z6R801\*

F2



\*F1Z6R802\*

F3



\*F1Z6R803\*

F4



\*F1Z6R804\*

F5



\*F1Z6R805\*

F6



\*F1Z6R806\*

F7



\*F1Z6R807\*

F8



\*F1Z6R808\*

F9



\*F1Z6R809\*

F10



\*F1Z6R810\*

F11



\*F1Z6R811\*

F12



\*F1Z6R812\*

Home



\*F1Z6R813\*

End



\*F1Z6R814\*

Right



\*F1Z6R815\*

Left



\*F1Z6R816\*

Up



\*F1Z6R817\*

Down



\*F1Z6R818\*

Page Up



\*F1Z6R819\*

Page Down



\*F1Z6R820\*

Tab



\*F1Z6R821\*

Back Tab



\*F1Z6R822\*

Esc



\*F1Z6R823\*

Enter



\*F1Z6R824\*

Back Space



\*F1Z6R825\*

Insert



\*F1Z6R826\*

Delete



\*F1Z6R827\*

Alt Make



\*F1Z6R828\*

Alt Break



\*F1Z6R829\*

Shift Make



\*F1Z6R830\*

Shift Break



\*F1Z6R831\*

Ctrl Make



\*F1Z6R832\*

Ctrl Break

## 付録C：キャラクターテーブル一覧（キーボードインタフェース・RS232C用）

### C.1 キャラクターテーブル一覧（キーボードインタフェース用）

	0		1		2	3	4	5	6	7	8
	Type 1	Type 2	Type 1	Type 2							
0	^@		^P	F2	SP	0	@	P	`	p	
1	^A	Ins	^Q	F3	!	1	A	Q	a	q	
2	^B	Del	^R	F4	"	2	B	R	b	r	
3	^C	Home	^S	F5	#	3	C	S	c	s	
4	^D	End	^T	F6	\$	4	D	T	d	t	
5	^E	Up	^U	F7	%	5	E	U	e	u	
6	^F	Down	^V	F8	&	6	F	V	f	v	
7	^G	Left	^W	F9	'	7	G	W	g	w	
8	^H	BS	^X	F10	(	8	H	X	h	x	
9	^I	HT	^Y	F11	)	9	I	Y	i	y	
A	^J	LF	^Z	F12	*	:	J	Z	j	z	
B	^K	Right	^[	Esc	+	;	K	[	k	{	
C	^L	PgUp	^¥	Exec	,	<	L	¥	l		
D	^M	Enter	^]		-	=	M	]	m	}	
E	^N	PgDn	^^		.	>	N	^	n	~	
F	^O	F1	^_		/	?	O	_	o	DEL	

### C.2 キャラクターテーブル一覧（RS232C用）

	0	1	2	3	4	5	6	7
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	`	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	"	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	'	7	G	W	g	w
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	
D	CR	GS	-	=	M	]	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	_	o	DEL